

平成 25 年 10 月 30 日

名古屋産業大学
専任教員・非常勤講師 各位

教育研究センター
センター長 成田 暢彦

「学生による授業評価アンケート」の集計結果について

平成 13 年度後期から始めました授業改善のための「学生による授業評価アンケート」は、平成 25 年度で 12 年目を迎えました。これまでのアンケート結果をみますと、着実に成果が上がってきております。これもひとえに皆様のご協力によるものと感謝しております。

さて、平成 25 年度の春学期の Semester におきましても 7 月第 2 週に皆様のご協力により「学生による授業評価アンケート」を実施させていただきました。結果がまとまりましたので、別紙の通りご報告いたします。

今回の結果を前年同期（平成 24 年度春学期）と比較しますと、B 項目では 5 項目においてポイント評価が上昇しており、ポイント評価が下降している項目はありません。皆様の教育方法へのご努力が大きく反映されているものと思われま。

また、平成 24 年度秋学期と比較しますと、B 項目では B（7）「授業内容はシラバスの内容に沿ったものでしたか。」の 1 項目においてポイント評価が上昇しております。その他、大きくポイント評価が下降している項目はありません。

学生自身のことについて問う A 項目についても、A（3）「あなたは、授業内容を理解するため主体的に（自分自身で）学習しましたか。」と A（4）「この授業を受けてみて、あなた自身がシラバスに記載されているこの授業の到達目標を達成したと思いますか。」において、よりよい評価となってきましたことあわせてご報告いたします。

今回の結果をご参考にしていただき、ますますの授業改善に役立てていただければ幸いです。